

報道関係者各位
プレスリリース

2022年7月11日
ZERO株式会社
株式会社エイジス

ZERO株式会社と株式会社エイジスが業務提携 本社事務所にもリテイルサポート企業として初の fuubo 導入

食品ロス削減ボックス「fuubo（フーボ）」を展開する ZERO 株式会社（本社：東京都台東区、代表取締役：沖杉 大地、四辻 弘樹、以下「ZERO」）は、株式会社エイジス（所在地：千葉県千葉市、代表取締役社長：齋藤 昭生、以下「エイジス」）と商品配送・納品や販売機のメンテナンス全般において提携することで、食品ロスの削減を共に目指します。

■ 提携背景と目的

fuubo の特性上、無人販売でありながらラストワンマイルを人手で担う必要があります。ZERO とエイジスとの業務提携により、商品の配送だけでなく納品と完了報告まで行う、定期的な清掃や販促物の補充をするといった、エイジスのリテイルサポート企業としての強みを活かしたメンテナンスを実施し、食品ロスをより安全に、より多くの方に届ける仕組みを実現します。



■ fuubo の概要

fuubo（フーボ）はまだ美味しく食べることができるにも関わらず、1/3ルールに起因する納品期限切れや季節限定パッケージなどにより、場合によっては廃棄されてしまう可能性のある食品を、定価の3割～9割引で提供している冷蔵機能付き無人販売機です。

■エイジスの概要と役割

エイジスはチェーンストアにおけるさまざまな業務をアウトソーシングのサービスとして提供する、リテールサポートを事業の柱とする企業グループです。近年では無人拠点等サービスの無人化・省人化を支えるメンテナンス（サポート）サービスにも力を入れています。

fuubo における同社の役割は、ZERO が食品ロス削減の趣旨に賛同した企業から、買い取りまたは無償提供を受けた賞味期限の近い商品を社内にある Warehouse にて保管・管理し、全国のエイジスネットワークを通じて販売機への補充・清掃を含むメンテナンス全般を行います。商品管理・保管・発送・補充・販売機メンテナンスの役割をエイジスが一手に担う事により、ZERO は新たな設置先開拓・仕入ルートの確保・広報等 fuubo を拡大する業務に注力することができると考えています。

■エイジスでの福利厚生導入

業務提携にあたり、エイジス本社にも福利厚生プランにて fuubo を導入しました。導入の目的は、以下 3 点です。

- ① 商品が無償提供することによる従業員満足度の向上
- ② 食品ロス削減を通じた SDGs への取り組み
- ③ 従業員への食品ロスの削減や fuubo 事業の啓発



■会社概要

商号 : ZERO 株式会社
代表者 : 代表取締役 沖杉 大地、四辻 弘樹
所在地 : 東京都台東区東上野 2-20-6 会計センタービル 5F
設立 : 2022 年 3 月
URL : <https://www.nofoodloss.com/>

商号 : 株式会社エイジス
代表者 : 代表取締役社長 齋藤 昭生
所在地 : 千葉県千葉市花見川区幕張町 4-544-4
設立 : 1978 年 5 月
URL : <https://www.ajis.jp/>

【本件に関するお問い合わせ先】

ZERO 株式会社 TEL : 080-7580-1518 MAIL : info@zero-sus.com

株式会社エイジス 流通ソリューション事業部 TEL : 043-350-0221 MAIL : 1161@ajis-group.com